

自転車にルールは必要なのか

東明小学校 前川 鈴菜

みなさんは、自転車で「ながら運転」をしてしまうと、罰金になることを知っていますか。

私はこのことを聞いて、「なんで罰金にするのだろう？」「罰金って厳しすぎじゃないかな。」と思いました。以前帰り道に、片手運転をしながら自転車に乗っている人を何人も見たことがあります。私は片手運転をしないのでこんなにもしている人がいるとは少し驚いたのを覚えています。ですが事故は見たことがありません。だから「片手運転をしても、そんなに事故は起こらないんじゃないかな。」と行ってしまいました。

そこで、自転車事故が何件起きているか調べました。令和5年度は年間で72,339件、一日平均200件自転車事故が起きていると分かりました。そんなにも多いとはびっくりしました。そして、自転車事故の原因はなにが多いのかも調べてみることにしました。日本損害保険協会によると、自転車による加害事故の原因一位は、自転車の安全運転義務違反でした。安全運転義務違反とは、片手運転や前方不注意などの行為のことを指しています。

私はこの作文を書いている間に、自分がどれだけ勘違いをしていたのか分かって少し悔しい気持ちになりました。他にも調べてみると2017年には、大学生がスマホを操作しながら自転車を運転して女性にぶつかり死亡させた事件がありました。大学生は禁錮2年の有罪判決が下されたそうです。また、別の自転車事故では、当時11歳の小学生に、約9500万円支払うよう裁判で決まったそうです。自転車事故で人が亡くなったり、多くのお金を払わなければいけなくなったりしてびっくりしました。事故を起こすと被害者とその家族、起こした人とその家族、たくさんの方が嫌な思いをすることになるので自転車は気を付けて運転することが必要なのだと改めて思いました。友達や家族などの身近な人が危ない運転をしていたら注意や呼びかけを積極的にしていきたいです。

調べる中で自転車の「ながら運転」をしてしまうと、なぜ罰金になるのかが分かりました。それは私たちや身近にいる人たちの安全のためだと私は思います。みなさんも自転車を運転するときは、片手運転をせずに左右をよく確認して、安全に気を付けて運転してください。